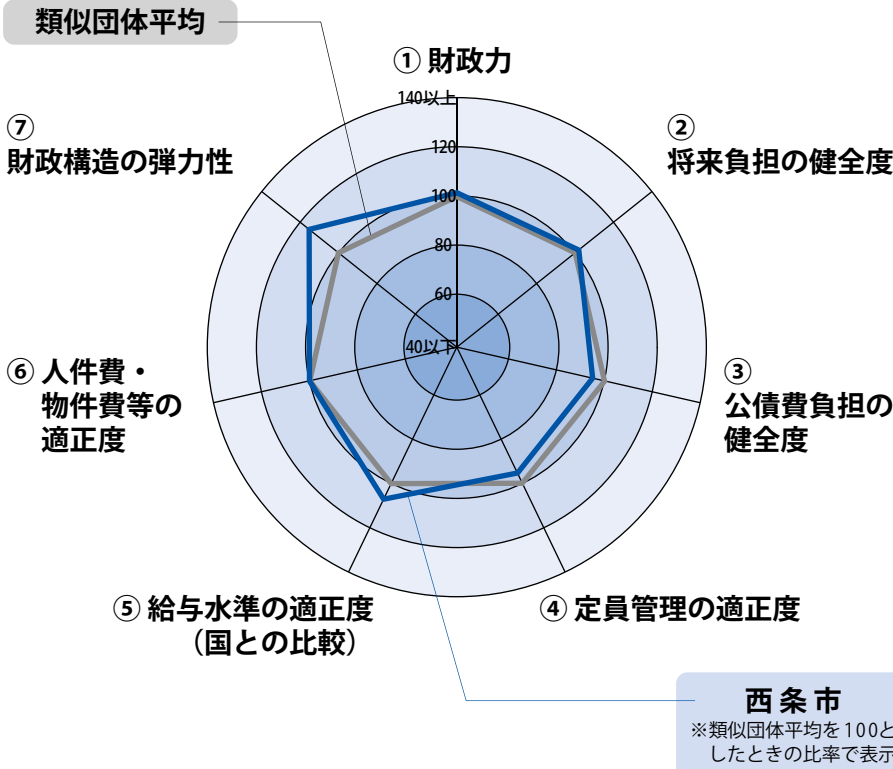


財政比較分析表 (平成19年度普通会計決算)

を公表します 市の財政状況が他の団体と比較できます

西条市と類似団体を比較したレーダーチャート



市では、市民の皆さまの理解と協力を得ながら財政の健全化を推進していくため、平成19年度の「財政比較分析表」を作成しました。財政比較分析表は財政分析上、重要とされる指標7項目について、「人口」や「産業構造」が類似する団体と比較した結果をレーダーチャートなどで図示するとともに、各指標の改善に向けた取り組みなどを分析したものになっています。

平成19年度の西条市データ

人口：115,280人
(平成20年3月31日現在)

面積：509.05 km²

歳入総額：414億7,177万円

歳出総額：394億8,942万円

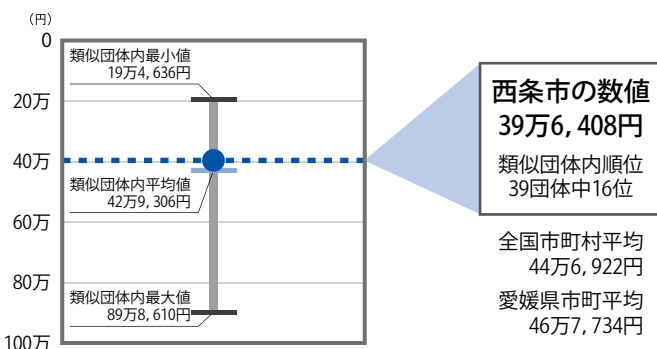
実質収支：19億3,123万円

※類似団体とは、人口と産業構造などによって全国の市町村を35のグループに分類した結果、西条市と同じグループに属する団体をいいます。
※ラスパイレス指数と人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものです。

② 将来負担の健全度

人口1人当たり地方債現在高 = 39万6,408円

【地方債とは】 地方公共団体が事業を実施するための借入金をいいます。

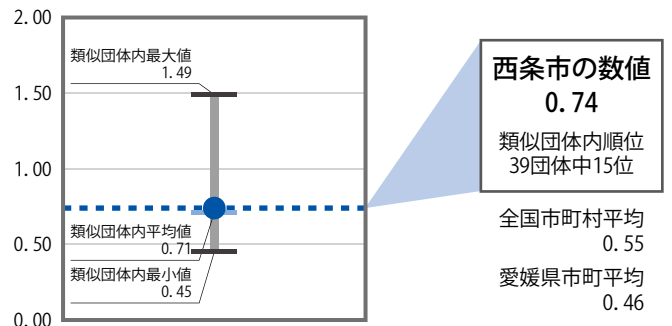


分析 新規発行を抑制したことなどで対前年度比約11,000円減少しており、全国・県内市町・類似団体の平均と比較しても低く抑えられています。今後も重要度や緊急性の高い事業のみを選択するなど、適債事業を厳選することによって、地方債現在高の減少に努めます。

① 財政力

財政力指数 = 0.74

【財政力指数とは】 地方公共団体の財政力を示す代表的なもので、指数が高い団体ほど財源に余裕があり、指数が「1」を超える団体は国から普通交付税の交付がありません。



分析 法人市民税を中心に税収が伸びたため、全国・県内市町・類似団体の平均を上回る財政力指数です。対前年度比においても0.03ポイント向上しており、引き続き市税収入等の自主財源確保に努めるとともに、効率的な行財政運営によって財政基盤の強化を図ります。